

(以下は、2025 年 3 月 11 日にシンガポールから発表されたリリースの抄訳版です)

JLL、18 年連続で「世界で最も倫理的な企業」に選出

優れたリーダーシップと経営の誠実性で評価を獲得

東京 2025 年 3 月 26 日 – 総合不動産サービス大手 JLL（本社: 米国シカゴ、CEO & プレジデント: クリスチャン・ウルブリック、NYSE: JLL）は、企業倫理の基準を定め、推進を行う世界的なリーダーである米系シンクタンクのエシスフィア・インスティテュートが発表した「世界で最も倫理的な企業 2025」に 18 年連続で選出されました。JLL は、2008 年から業界最高水準の倫理規範、コンプライアンス、ガバナンスの実践において優れたリーダーシップと経営の誠実性に対するコミットメントで評価を獲得しています。

2025 年は、世界 19 カ国、44 の分野から 136 の優れた企業を選出されました。その中でも、JLL は不動産分野で選出された企業 3 社、また 18 年以上選出されている企業 5 社のうちの 1 社です。

JLL グローバル チーフ リーガル オフィサー 兼 コーポレート セクレタリー アラン・ツェは次のように述べています。「JLL の 3 つのコアバリューのひとつである倫理は、JLL の企業文化にとって重要な柱であり、信頼性、公平性、説明責任は私たちの日々の業務の基盤となっています。これらの規範を通じて、事業慣習を向上させるだけでなく、お客様、従業員、コミュニティに良い影響を与え、ともに成功し成長する道を切り開いています。」

「世界で最も倫理的な企業」の評価基準は、独自のエシスフィア・インスティテュート倫理指数（Ethics Quotient）に基づいており、企業は倫理性に基づく実践を 240 以上のポイントから証明する必要があります。2025 年に選出された企業は、グローバル企業で構成される比較可能な指標において、2020 年 1 月から 2025 年 1 月の期間で 7.8%上回る業績を示しました。評価基準の詳細は「[世界で最も倫理的な企業](#)」のサイトをご覧ください。

エシスフィア・インスティテュート CEO エリカ・サーモン・バーン氏は次のように述べています。「JLL が『世界で最も倫理的な企業®』の 1 社として選定されたことを心からお祝い申し上げます。この栄誉は、JLL の献身さと経営における誠実さを示すもので、このような姿勢は経営にとって必要不可欠です。従業員やステークホルダーは、本指標で評価される商慣習を有する企業を高く評価しています。」

JLL は、イノベーション、テクノロジー、サステナビリティの取組み、倫理的な事業慣習を通じて、お客様、従業員、地域社会、そして世界を「明るい未来へ」導きます。JLL の「Shape the future of real estate for a better world（不動産の未来を拓き、より良い世界へ）」については jll.com をご覧ください。

JLL について

JLL（ニューヨーク証券取引所：JLL）は、不動産に関わるすべてのサービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。オフィス、リテール、インダストリアル、ホテル、レジデンシャルなど様々な不動産の賃貸借、売買、投資、建設、管理などのサービスを提供しています。

フォーチュン 500®に選出されている JLL は、世界 80 カ国で展開、従業員約 112,000 名を擁し、2024 年の売上高は 234 億米ドルです。企業目標（Purpose）「Shape the future of real estate for a better world（不動産の未来を拓き、より良い世界へ）」のもと、お客様、従業員、地域社会、そして世界を「明るい未来へ」導くことが JLL の使命です。JLL は、ジョーンズ ラング ラサール インコーポレイテッドの企業呼称及び登録商標です。 jll.com

お問い合わせ：FGS グローバル(JLL 広報代理)

E メール：JLL-TYO@fgsglobal.com 長谷田 (080 9898 5591) 多田 (070 3857 8698)